

滋賀県レイカディア大学同窓会



湖東支部会報

令和4年1月1日発行（令和3年度 第2号）

一日一日を大切に生きよう



新年の挨拶



湖東支部長

上野 芳樹

新年明けましておめでとうございます。振り返れば、昨年コロナに振り回された一年でした。大盛況となった6月の湖東支部作品展の後、さあこの勢いで後半の事業準備を始めた8月末に第5波の襲来。滋賀県にも緊急事態宣言が発令され、急遽、金亀公園清掃活動も支部グラウンドゴルフ大会も中止せざるを得なくなりました。

幸い、10月以降感染者が減少し、11月の胡宮神社・青龍山日帰り研修は計画どおり実施することになりました。ところが天気予報は終日雨。中止を覚悟していたのですが、奇跡的に一日ずれて研修当日は秋晴れの上天気となり、充実した研修ができました。続く近江八幡市で行われた地域活動事例発表会では、犬上分会の藤森氏が「十人十色の会」の取組報告をして下さり、高い評価を受けました。また、長浜ドームで行われた同窓会本部主催の四十周年記念支部対抗グラウンドゴルフ大会に湖東支部からも参加し、大いに活躍していただきました。

こんなふうに山あり谷ありの一年でしたが、それだけに記憶に残る一年になりました。

さて、新しい一年が始まりました。湖東支部組織の現体制は3月末で終わり、4月からは新たな陣容で臨むことになりました。新体制づくりにもむけて、あわただしい日々が続きますが、スムーズに移行できるよう努力したいと思っています。

ありがたいことに今年も湖東支部作品展の会場としてビバシティ平和堂をお借りできることになりました。場所も一階通路ではなくギャラリーの雰囲気漂う2階展示場です。展示スペースも十分あります。会期は今年と同じく6月中旬ですので、会員の皆さま、ぜひ今から作品展に向けて準備いただき、多数ご出品くださるようお願いいたします。

私に課せられた任期もあとわずかとなりました。ここまで大過なくやってこられたのも皆さまのご支援ご協力のお陰と感謝申し上げます。レイ大同窓会湖東支部の一層の発展を祈りつつ新年のご挨拶とさせていただきます。



同窓会活動の広場

湖東支部日帰り研修

令和3年11月8日、日帰り研修が30名の参加のもと行われました。今回は多賀町の胡宮神社から青龍山に登り、秋のハイキングを皆で楽しみました。

天気は好天で秋の日差しの中、紅葉にはまだ少し早い山の中の道を途中急な坂道もありましたが、皆元気に頂上を目指して登りました。



日帰り研修に参加の皆さん



青龍山山頂より
湖東平野を一望

青龍山山頂からは湖東平野が一望でき、また遠くには琵琶湖や織山そして比良山系を望むことができました。皆疲れを忘れて頂上からの清々しい景色を味わうことができました。

帰りは胡宮神社庭園や大日堂前を通り、下山したときには丁度風前でした。半日の研修でしたが、秋の爽やかなひと時を過ごすことができました。

地域活動事例発表会

令和3年11月15日、地域活動事例発表会が近江八幡市の総合福祉センターにて開催されました。

湖東支部からは藤森勉さんが「十人十色の会」(地域の方に楽しんでもらい地域での活動を楽しむ)をテーマに活動事例の発表を行いました。多岐にわたる活動と積極的ないろいろな試みは会場でも大変好評でした。



地域活動事例発表会 会場



皆さんに楽しんでほしい
そして、私たちも楽しむ
『十人十色の会』

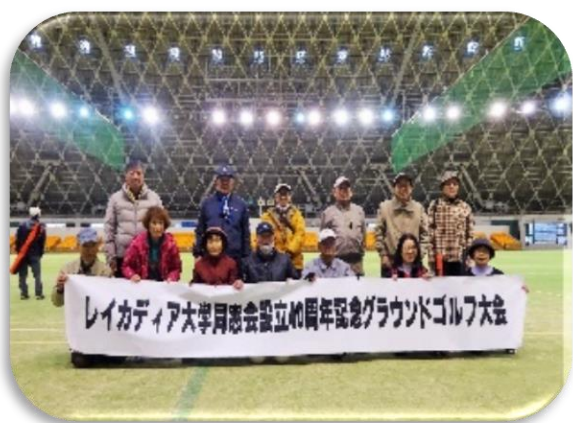
第13回地域活動事例発表会
2021年11月10日(月)
近江八幡市総合福祉センター(ひまわり館)
湖東支部代表 藤森勉 氏
コーディネーター 藤森勉 氏

40周年記念GG大会

令和3年12月1日、40周年記念事業として長浜ドームにて支部対抗GG大会が開催されました。

全体では113名参加の盛況な大会となり、湖東支部からは13名が参加しました。支部対抗戦と個人戦があり成績発表は12月17日の記念式典にて行われました。

湖東支部の成績は、団体戦が第7位個人では東平信昭さんが第5位、ホルインワン賞が東平信昭さん、近藤見示さん、小山美代子さんでした。



湖東支部の参加の皆さん

各部会長より

長引く新型コロナウイルスの影響で部会の活動にご苦労いただいた部会長さんに、今年度あるいは2年間の活動の取り組み、また新年度以降に期待したいこと等、部会長としてのコメントを寄稿していただきました。

新会場で2年ぶりに作品展開催



総務部会長
北川 勝美

当たり前のことが当たり前にできなくなったコロナ禍。総務部会担当の二つの事業の内、唯一の作品展開催に向け、従前の会場取り壊しのニュースを耳にし、新しい会場の選定を含め、全てがゼロからのスタートとなりました。より多くの人々に鑑賞していただける会場としてヒバシティ平和堂を候補地に、11月初旬に会場使用の快諾を得ることができ、先ずはスタートラインに立つことができました。会場の変更とともに開催期間、時間も新しく設定し直しての開催準備となりました。

会員の皆様へは、早い段階での作品募集を呼びかけ、お陰様で準備した展示用のパネル、机は71点の素晴らしい力作によって賑やかに埋め尽くされました。

当日の作品の展示作業、開催期間中の会場当番、最終日の作品撤収作業等々についても多くの会員のご協力を得て、無事新しい会場での作品展を実施することができました。

また、新会場での開催はレイカティア大学の認知を高める絶好の機会でもありました。

☆☆☆☆☆☆☆☆

研修部会の取組み



研修部会長
天満 郁夫

研修部会を担当している天満郁夫です。

私は、前期（平成30年度～令和元年度）に於いて地域活動部会を担当しまして、すべての活動計画を実行する事が出来ました。引き続き今期（令和2年度～令和3年度）は、研修部会を

担当する事となり、新たな気持ちで取り組みようとしていた矢先の令和2年の2月頃から突然コロナウイルスの流行が始まり、全世界に蔓延しました。高齢者集団である私達湖東支部も

コロナ禍の影響は避けられず、年初に立案した活動計画もほとんどが中止のやむなきに至りました。私共研修部会もコロナ禍の影響が少ない時期を捉えて、去年・今年と「日帰り研修」という形で活動計画を実行することが出来ました。

去年・今年共、唯一実行できた部会活動でした。その際には、多数の会員の皆様のご参加を頂きまして感謝いたしております。

来年度は、コロナ禍の早期の収束を願い、順調な活動計画の実行を願っています。

☆☆☆☆☆☆☆☆

地域活動部会の取組み



地域活動部会長
諏訪 俊雄

部会のミッションは、美しい湖国をつくる会の活動、本部主催の地域活動

事例発表会支援活動、地域への大学PR活動それに新たに加わった学生募集活動の4つです。多くの活動を企画しましたが、このコロナ禍で令和2年度は松原水泳場の清掃活動、令和3年度は展示会場での学生募集活動と地域活動事例発表会のみとなりました。ただ大きな成果もありました。それはヒバシティ平和堂で開催されました展示会場での学生募集活動です。湖東支部メンバーに加えサポートの会の強力な支援が得られたことです。43期応募者が60名を超え我々の活動も大きく貢献できたと自負しています。次年度こそはコロナから解放され本来の活動が出来ることを願っています。大学米原校存続の最大の課題は毎年度安定した応募者を確保することです。

湖東支部としてもサポートの会と連携しながら、学生募集活動にも取り組んでいきたいと思えます。



湖東支部「作品展」の出展者と作品

昨年6月に開催された作品展には33人から71点の作品が出品されました。(順不同)

氏名	卒期学科	部門	作品	氏名	卒期学科	部門	作品
渡邊 雅子	35 近江	日本画他	座禅草他2点	野口 勇	23 園芸	写真	春の競演他1点
百田 勝彦	32 地文	絵画	紫陽花他1点	廣田 由行	37 園芸	写真	湖上の華他1点
木下二二男	35 北近江	絵画	伊吹山から他1点	北川 勝美	39 園芸	写真	池に映る大スギ他1点
居川 鎮夫	36 健康	絵画	どじょうは何匹いるのかな?	澤 好成	35 園芸	写真	ささやかな癒し3点
木村 傳平	21 スポレク	絵画	静物	小中 長昭	32 園芸	写真	歴史を感じる他1点
山口 義男	37 園芸	水墨画	胡宮 福寿院他1点	須田 誠一	25 園芸	竹灯籠	むれすずめ他1点
村西 俊雄	37 園芸	絵画	本の表紙絵	福島 将夫	34 園芸	竹灯籠他	東寺他3点
北村 由子	40 健康	花結び他	修多羅他1点	桂田 芳明	39 園芸	竹灯籠他	舞妓さん他3点
藤 一重	15 生活	押し絵他	少女と桜吹雪他1点	宇野 幸彦	31 陶芸	工芸他	大瓢箪他1点
赤鹿 豊彦	33 園芸	折り紙	2021丑他1点	久保川幸雄	32 陶芸	陶芸他	花器他1点
北河つた宇	28 生活	工芸	押し花2点	中山千代恵	36 園芸	陶芸	一輪挿し他1点
磯嶋 節子	40 北近江	押し花	さくら他2点	東平 宏子	32 生活	工芸	鳥かご3点
馬場 勝子	31 スポレク	手芸	ワンピース他1点	佐野栄美子	34 健康	工芸	人形2点
金子美智子	34 陶芸	書	令和他2点	宮川 文雄	32 園芸	工芸	ペットボトル風車他1点
信澤 勝	35 北近江	書	仏説阿弥陀経他1点	竹内 和美	37 北近江	手芸	人形3点
大町千津子	39 園芸	書	元永本古今和歌集	杉江 久子	32 生活	デコパージュ	デコパージュ2点
川並 稔男	15 文芸	書	般若心経				



広報部会のメンバー

米原校第43期入学者数

学科	男	女	計
園芸	16	10	26
北近江文化	15	4	19
健康づくり	4	12	16
計	35	26	61

リカレントコース含む

滋賀県レイカディア大学同窓会

湖東支部会報

令和4年1月1日発行

令和3年度第2号

発行責任者 上野芳樹

編集責任者 廣田由行

編集後記

会員各位には健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

新型コロナウイルスの影響が今年度も続く中で、紙面構成に頭を悩ませながらも何とか予定どおり年2回の会報を発行することができました。

お忙しい中、寄稿等にご協力を頂いた皆様に改めて感謝を申し上げます。

新たな変異株の動向が依然気がかりですが、今年こそ良い年となりますよう祈るばかりです。湖東支部会員各位のご健勝ご多幸をお祈り申し上げます。



青龍山山頂より